

ドレスネット設置工(動物侵入対策)の作業手順(規制無し)

2016.05.10制定

	内 容	留 意 事 項	危険性・有害性の洗い出し	重篤度	可能性の 度合	リスク 評価	優先度	リスク低減措置
準備工	<ul style="list-style-type: none"> 作業打合わせ(KY活動) 作業位置の確認 作業人員の確認 使用機械、工具の点検 保護具の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 安全品質作業指示書による ドレスネット取付け場所の確認も行う 作業分担、配置の確認 現場故障が無いように始業・終業点検の励行 安全靴・手袋等 						
整形工	<ul style="list-style-type: none"> スコップ、ジョレン等にての不陸を整正する ドレスネット設置箇所には樹木がある場合はチェーンソー・ノコギリにて切株を張付け面に沿って処理する 	<ul style="list-style-type: none"> 法面等、急な斜面は足元確認 法面整形時は上下作業しない チェーンソーのキックバックに注意 周辺作業員へ声を掛ける 有資格者によるチェーンソー作業 	<ul style="list-style-type: none"> 法面上で足元が滑って転倒する 浮石が落ちて人に当たる チェーンソーでケガをする 	2	2	4	Ⅱ	・滑りにくい安全靴の着用
				3	2	5	Ⅲ	・浮き石の早期除去
				4	1	5	Ⅲ	・保護メガネ、スネガードの着用
材料の運搬・搬入	<ul style="list-style-type: none"> 材料置場から施工箇所にドレスネット資機材をトラックにて運搬する 運搬した材料をトラックから施工場所に運ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> トラックの駐車場所はラバーコーン等で明示する 運搬経路の事前打合せ ドレスネットの運搬は2人以上で行う 法面等、急な斜面においての資材運搬は足元確認 	<ul style="list-style-type: none"> 一般車と接触する ドレスネット運搬中に転倒する 法面上で足元が滑って転倒する 	5	2	7	Ⅳ	・保安員の配置
				2	3	5	Ⅲ	・運搬通路の整備
				2	2	4	Ⅱ	・法面に手すりロープを設置
防草シートの張付け	<ul style="list-style-type: none"> ドレスネットを立入防止柵の柵に結束バンドで強く固定する 決められたピッチで柵に結束バンドで強固に固定する(※結束バンドを柵の向こう側に通し、荷カギ等を使用し結束バンドを手前に手繰り寄せ柵とドレスネットと一緒に巻き込み固定) ドレスネットの両端部を重ね結束バンドで固定する 	<ul style="list-style-type: none"> 法面等、急な斜面は足元確認 張付け作業は2人以上で行う 擁壁端部の作業は安全帯を使用する 	<ul style="list-style-type: none"> 法面上で足元が滑って転倒する 擁壁端部等高所から転落する 	2	2	4	Ⅱ	・滑りにくい安全靴の着用
				5	1	6	Ⅲ	・親綱・安全帯の使用
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> あまった材料を片付ける 終礼の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 法面等、急な斜面は足元確認 残材の飛散対策を徹底する 責任者による片付け完了の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 法面上で足元が滑って転倒する 残材が道路に飛散する 	2	2	4	Ⅱ	・滑りにくい安全靴の着用
				1	2	3	Ⅱ	・飛散防止ネット・シートの使用

注意事項

- ・動物が侵入し酷く掘られ、ドレスネットの設置が困難な場合は事前に報告し施工方法の協議を行う
- ・施工現場周辺で動物等に遭遇する可能性が高いため単独行動、単独作業はおこなわない
- ・落下物災害が考えられる箇所は落下防止ネット・転落防止ロープを設置
- ・一般車最優先で必要に応じ交通監視員を配置
- ・無断で民地へ立ち寄らない
- ・マムシに注意(ポイズンリムーバーの携行)
- ・夏期ハチ注意(殺虫剤・ポイズンリムーバーの携行)